

② 公開実用新案公報 (U)

昭59—175845

⑤ Int. Cl.³
F 23 D 15/00

識別記号

庁内整理番号
6448—3K

④ 公開 昭和59年(1984)11月24日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

④ 高速バーナ

① 実 願 昭58—68157

② 出 願 昭58(1983)5月6日

⑦ 考 案 者 渡部正樹
大阪市東区平野町5丁目1番地
大阪瓦斯株式会社内

⑦ 考 案 者 西野豊次

大阪市東区平野町5丁目1番地
大阪瓦斯株式会社内

⑧ 出 願 人 大阪瓦斯株式会社
大阪市東区平野町5丁目1番地

⑨ 代 理 人 弁理士 北村修

⑥ 実用新案登録請求の範囲

① 先端に比較的小径の燃焼ガス噴出孔1を有する燃焼室2を備えた高速バーナであつて、前記燃焼室2を構成する炉壁11を、その略全長および全周囲に亘つて内外2重壁構造に形成すると共に、その中空部12内に炉壁冷却用空気を流動させ、かつ、前記炉壁11の内側壁部11Aの周囲には、前記中空部12内から前記燃焼ガス噴出孔1に向けて冷却用空気を噴出させるためのノズル13を形成してあることを特徴とする高速バーナ。

② 前記冷却用空気噴出用ノズル13は、前記燃焼ガス噴出孔1またはその近くに形成されていることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第①項に記載の高速バーナ。

③ 前記冷却用空気噴出用ノズル13は、前記炉壁11の内側壁部11Aの縮径部分11aに形成されていることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第①項に記載の高速バーナ。

④ 前記冷却用空気噴出用ノズル13は、前記炉壁11の内側壁部11Aの縮径部分11aの縮径

始端部11bまたはその近くに形成されていることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第③項に記載の高速バーナ。

⑤ 前記冷却用空気噴出用ノズル13は、周方向に複数個形成されていることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第①項ないし第④項の何れかに記載の高速バーナ。

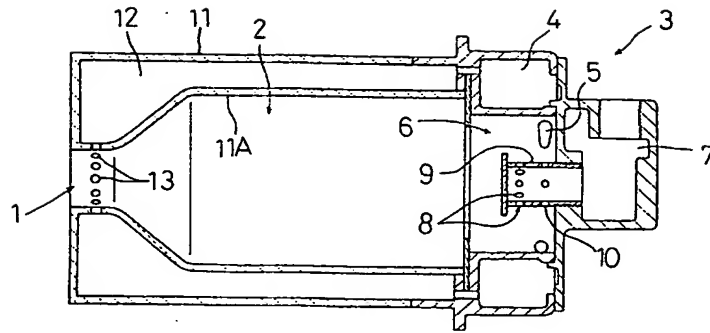
⑥ 前記冷却用空気噴出用ノズル13はひとつの環状開口に形成されていることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第①項ないし第④項の何れかに記載の高速バーナ。

図面の簡単な説明

図面は本考案に係る高速バーナの実施例を示し、第1図は全体概略縦断側面図、そして、第2図、第3図および第4図イ、ロは夫々別の実施例の要部縦断側面図である。

1……燃焼ガス噴出孔、2……燃焼室、11……炉壁、11A……11の内側壁部、11a……11Aの縮径部、11b……11aの縮径始端部、12……11の中空部、13……冷却用空気噴出ノズル。

第1図



第4図

第2図

第3図

